

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

02-190378

(43) Date of publication of application: 26.07.1990

(51)Int.CL

B41L 13/04 B41J 2/32

(21)Application number: 01-011063

(71)Applicant: SEIKI IND CO LTD

(22)Date of filing: 19.01.1989

(72)Inventor: MIYAKE KENGO

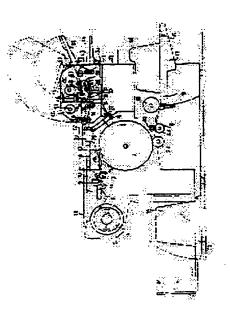
KAKO TADASHI

(54) PRINTING PLATE PRINTER

(57)Abstract:

PURPOSE: To operate stencil printing plate printing means in case of printing of many sheets, and to operate nonstencil printing plate printing means in case of printing of a few sheets by providing direct printing means for printing directly a sheet without a stencil original sheet and connecting signal supply means directly to the printing means.

CONSTITUTION: A heat transfer printer 45 of nonstencil plate printing means (direct printing means) is placed on the top of an original reader 30. In order to obtain a few printed matters, an original is read by the original reader 30 similarly to the case of stencil plate printing in case of nonstencil printing by the heat transfer printer 45, and the read write image signal is output to a second thermal head 46. In this case, a heat transfer is inserted from a feeding base 56 between a second thermal head 46 and a second platen roller 47, and a heat transfer sheet is brought into pressure contact with the second thermal head 46 through an ink film 49 fed from a feed reel 50.



Accordingly, the write image of an original is transfer printed on the heat transfer sheet.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

98日本国特許庁(JP)

@ 特許出題公開

◎公開特許公報(A) 平2-190378

Dint CL' 說別定号 庁内整理番号 图公開 平成2年(1990)7月26日 8 41 L F 13/04 7318-2C B 41 L 13/04 D 7318-2C 7810-2C B 41 J 3/20 109 審査請求 未請求 請求項の数 14 (全9頁)

9発明の名称 製版印刷芸置

②特 顧 平1−110€3

❷出 頭 平1(1989)1月19日

@発 明 老 三 宅 雄 伍 大阪府大阪市平野区平野宮町1丁目4番4号 セイキ工業

株式会社内

の発明 者 加 古 忠 司 大阪府大阪市平野区平野宮町1丁目4番4号 セイキ工業

株式会社内

の出 顋 人 セイキ工業株式会社 大阪府大阪市平野区平野宮町1丁目4番4号

明細型

1. 尧明の名称 盤版印刷装置

2、特許胡求の範囲

1、書面後を孔板順紙に型版する型版手段と、 耐起型版手段に書画像信号を供給する信号供給手段と、孔板原紙が参考される版画と、前起型版手段にて製版された孔版原紙を版画に参考する参考 手段と、印刷用紙を節記版画に圧換させる圧後手

用紙に孔版原紙を介することなく直接印刷する 直接印刷手段が購入られ、当返直接印刷手段には 耐配信号供給手段が経続されていることを特徴と する製版印刷整理。

殴とが具確されている製版印刷整理において、

- 2. 直接印刷手段が、熱症写アリンタである語 求項1記載の製版印刷装置。
- 3. 直接印刷手段が、サーマルブリンタである 研求項1記載の製版印刷装置。
- 4. 直接印刷手段が、レーザプリンタである講求項1記載の製製印刷装置。
 - 5. 直接印刷手段が、LEDプリンタである頃

求項1記載の豊仮印刷装置。

- 6. 直接印刷手段が、被品プリンタである結束 項1. 記載の製版印刷装置。
- 7. 原籍の書画像を読み取る原稿表取手段が授続され得る解求項1ないし請求項6のいずれかに記念の聖板印刷基礎。
- 8. 直接印刷手段は、装置本件に対して者脱可能に装着される額求項(ないし額求項)のいずれかに記載の製版印刷整理。
- 3. 原稿の書画像を飲み取る原籍施取手段と、 前記原籍機取手段にて読み取られた書画像を孔坂 原紙に型版する型版手段と、前記製版手段にて製 版された孔版原紙を介して印刷用紙に印刷する孔 版印刷手段と、前記原稿読取手段にて流み取られ た書画像を孔版原紙を介することなく直接用紙に 印刷する直接印刷手段とが具確されている製版印 開造版。
- 19. 孔版印刷手段と直接印刷手段のいずれか を選択して動作させる選択手段が開えられている 請求項9記載の製版印刷装置。

以手段と非孔坂印刷子段(直接印刷手段)が建え

従来の製版印刷装置は、例えば本題出題人が既

に出順(特顧昭 5 2 -- 2 5 7 7 7 7 号)している

ように、原稿の書函像を読み取る原稿説取手段と、

可配原稿読取手段にて読み取られた書書集を孔板

原紙に製版する製版手段と、前記製版手段にて製

版された孔版版紙を展調に急者する急者手段と、

版胴が備えられており、腐配原稿施取手段にて無

み取られた書画像は一旦孔版風紙に塑版され、印

関用紙には前記孔反原紙を介して書画後が印引さ

従って、必ず孔版原紙および設版工程を必要と

ところで、近年、印刷形態の多様化から、少枚

数の印刷を要求される場合が多々あるが、かよう

に例えば数枚の印刷をするにも孔展原鑑を使用し

ていたのでは、製菓コストが高くなると共に、製

反動作に若干の時間を要することから、印刷用紙

られていることを特徴とするものである。

(ロ)従来の技術

れるのである。

していた。

- 11. 印刷牧政が設定される印刷权数設定手段が確えられ、当該印刷牧政投定手段によって設定された印刷牧政が所定の牧政未満である場合には直接印刷手段が動作し、前記印刷牧政が所定の牧政とである場合には孔版印刷手段が動作するように構成されている補求項9若しくは通求項10記載の製版印刷装置。
- 12. 所定の複数が10以下の差数に設定される請求項11記載の製版印刷整置。
- · 13、礼版印刷手政と直接印刷手段を河時に動作させるように構成されている清水項9記載の製版印刷整置。
- 14. 製版手段と直及印刷手型には夫々サーマルヘッドが個えられると共に、四サーマルヘッドに同一の書画像信号を供給するほ子供給手段が開えられている研求項9ないし訴求項13のいずれかに記載の製版印刷整理。
- 3. 発明の詳細な説明
 - (イ) 産業上の利用分野

本発明は、整版印刷装置であって、特に孔版印

があった。 とが有限的に始合され、多数枚の印刷を行う場合合には、 には孔版印刷手段を動作させ、少枚数の印刷を行 砂電選び う場合等には非孔版印刷手段を動作させることの た、礼版 可能な製版印刷装置を実現せんとするものである。 の特性か (二) 課題を解決するための手段

第2の主要な発明は、重接印刷手段が、熱ビデ ブリンタ、サーマルブリンタ、レーザアリンタ、 LEDプリンタ、液晶プリンタのいずれかである 上記服毎印刷空気である。

第3の主要な発明は、原務の書画像を読み取る

(ハ)発明が解決しようとする課題

前述のように、従来の技術では、少枚数の印刷を行う場合や、数密な書面像を印刷する際には製版印刷装置は使用できず、別途、静電複写機や各層のブリンタを使用せざるを得なかったが、そのために使用頻度が低くとも前記各装置を据えておく必要があり経済的に許ましい状態ではなかった。

本発明はかかる従来の技術の課題に定みてなされたもので、一台の装置の内部で、孔版印刷手段 と禁転等手段等の非孔版印刷手段(直接印刷手段)

-440-

原稿製取手段と、前紀原偽技政手段にて扱み取られた書面強を孔版原紙に型版する製版手段と、前記型版手段にて製版された孔度原紙を介して印刷用紙に印刷する孔版印刷手段と、前紀原稿を介することなく直接用紙に印刷する直接印刷手段とが具備されている製版印刷装置である。

第4の主要な発明は、孔服印刷手段と直接印刷 手段のいずれかを選択むしくは回時に動作させる ように構成されている上記製版印刷装置である。

(お)作用

第1の主要な免別では、用紙に孔版原紙を介することなく直接印刷する直接印刷手段が増えられ、当該直接印刷手段には信号供給手段が授続されているので、信号供給手段から出力される書画像信号は製版手段および直接印刷手段に阿時若しくは各別に供給され、孔版印刷と非孔版印刷が同時若しくは各別に実行されることになる。

32の主要な発明では、直接印刷手段が、熱伝 写プリンタ、サーマルブリンタ、レーザブリンク、 しピロブリンタ、液晶ブリンタのいずれかによって構成されているので、所望の印刷形皿による可 関物を得ることが可能となる。

第3の主要な発明では、原施技収手段と、当協 係場派取手段にて読み取られた書画像を孔板原紙 を介して印刷用紙に印刷する孔板印刷手段と、府 記書画像を運接用紙に印刷する直接印刷手段とが 具備されているので、原稿の書画像は、孔版印刷 手段若しく生直接印刷手段(非孔版印刷手段)に よって印刷されることになる。

新4の主要な発明では、原稿の書音をは、礼版 即列手段等しくは直接印刷手段(非孔版印刷手段) によって関時若しくは各別に印刷されることにな る。従って、同一の書画像が印刷された孔版印刷 物と非孔版印刷物を、同時若しくは各別に得ることが可能となる。

(へ) 実施、例

第1回は本党明の第1の実施例の構成図を示し、 第2回は本党明の第2の実施例の構成図、第3団 は本発明の第2の実施例の外収料規図、第4回は

第1の支施側のブロック図である。

第1図において、1は姿置本体で、その内部の 時中央部に、支持他2が神道され、当該支持他2 に変調3が回転目在に装着されている。

毎页本体1内の左上方には、リール4にコール 状に巻回された感熱孔度原拡5が姿者されている。 この感熱孔度原拡5は熱収縮フィルムと多孔性療 腹がラミネートされた原知のものである。

前記リール4の、前記整無孔版原紙5の移動方向に沿って下流倒には、チンションローラ6が投けられ、このチンションローラ6の更に下下流倒に、前記感急孔を原紙5に所望の書画像を配孔を原紙5に所望の悪在方向と同とであるための、前記支持他2の延在方向と同とである。当な任に扱されている。

的記サーマルヘッド7の下波側には、ロール状の整為孔板原紙5を所定の寸法(例えばB4サイズより若干大寸法)に切断するための、回転円列9を有するカッタ装置10が値えられ、当該カッ

タ装成10の下途例には相互に圧扱された原抵移送ローラ対11、12が傾えられている。

可記取紙序送ローラ対11、12の下値側には、 連急孔板原紙5の下流圏満緯を、前記版間3の非 印刷領域に担動可額に養養されているクランパ1 3の下部に持ち来すための、原紙供給ローラ14 がガイド板15上に圧捉されている。

安置本体1の右下方には、突出遊師にて保持値 16に協動自在に保持された結紙台17が購えられ、設置本体1個の、前記給紙台17の自由場場の (國示しない印刷用紙の移動方向に沿って下波側の場面)に対向する部位には、給紙台17の自由 電部の機動鉄路に対応する円弧伏の側壁13が形成されている。53は、給紙台17上に組取された未印刷の印刷用紙の偶部をガイドする側部ガイド板である(第3図参照)。

前記円弘状の個型18の上部には、南記給紙台 し7上に検測された未印刷の印刷用紙をし枚ずつ 分配して、短期3の下部に向けて始送するための 用紙給送ローラ19が設けられ、当該用紙給送ロ ーラ19の下旋側には、この用紙始送コーラ13 によって始送されてきた印刷用紙を一旦停止させ た後タイミングを見計らって再給送するための、 レジストローラ対20、21が相互に圧接されて

wa.

また、例記レジストローラ対20、21の下復 何で、版例3の下部には、レジストローラ対20、 21にて始送されてきた印刷用紙を、版例3の印 別超越(歴熱孔版原紙5の巻着部域)に授助させ るための、プレッシャローラ22が優えられてい る。当後プレッシャローラ22は、版例3の印刷 第44にのみ圧接されるよう、版別3に接触可能に 収えられている。

図記プレッシャローラ2.2の下途側には、既印 別の印刷用版を植取保持するための身紙トレイ2 3が、装置本体1に固設されている支触2.4に恐動可認に設署されている。当該排紙トレイ2.3に は、その外側の三方を展定するための、側部ガイ ド板2.4と風跡ガイド板2.5が、夫々内側に耐成 しうるように装置されている。 なお、遺部ガイド板25は、使用状態において 水平方向に仲越し、かつ折憂めるように調成され ている。従って、設置の不使用時においては、前 記掛紙トレイ23は2点製錬にて示すように、設 置本体1に最込めることになる。

なお、前配排版ポックス28は、流盪木体1か

ら水平方向に複き出せるように構成されており、 脚版ボックス28内に使用後の感熱孔版原紙5が 充満した場合に、当該ボックス28を設置本体1 から水平方向に抜き出せば、使用後の懸熱孔版原 紙5を容易に展望することができる。

前記排版ボックス23の上部には、原稿(別示せず)の下面に形成されている書類像を読み取るための原稿説収装置30が備えられている。

 位試しており、当該トップカバー38の上面は、 回所39が形成されている。このトップカバー3 りの上面の凹所39に、番画像が疑み取られる以 前の原絡が超直されるように構成されている。

回記CCD31の下流圏(右方)には、相互に 圧接された第1の原稿排出ローラ対40、41お よび第2の原稿即出ローラ対42、43が水平方 同に記録されており、この第2の原稿排出ローラ 対42、43の下透明に書画像が読み取られた役 の原稿が排出される原稿即出トレイ44が著設自 在に接着されている。

面して、面記トップカバー38の上面の凹所3 9から供給された原稿は、先す始即乗用ローラ3 6 および始紙ローラ37にて快圧され、次いた 政治送ローラ対34、35にで快圧され、で、左次 に始送ローラ対34、35にで快圧されが下版 に始送される。そして、その下途側電機が開設 に対すると、CCD31による原稿が取り 対すると、CCD31による原稿が取り 対きれ、原稿の上流便電機が可能フェトカラ3 2、33にで検出された後所定時間経過し、原稿 がCCD31の上部から完全に右方に移動した時点で、面隔波取動作が終了するように創御される。

なお、頂記原建の書画像信号はそのままましく に一旦メモリに格納された後に、増幅されて前記 サーマルヘッドでへ出力されるように構成されて おり、原稿の書画像は、前記CCD31によって 扱み取られると略同時に、前記サーマルヘッドで によって感熱孔版履低5に製取される。

従って、 豊辰寺には、 原稿と燃熱孔版版紙 5 は 共に同方向(右方向)に移動することになる。

育記原理技取装置30の上部には非孔を印刷手段(直接印刷手段)としての、効転写プリンタ45では、中央部に前途と関機の第2のサーマルヘッド46の下面には第2のプラテンローラ47が軽く圧接されている。

前記第2のプラテンローラ47の上流側(右方) には、記写紙(函記印刷用紙と四機の背通紙)を 検出する反射型のフォトセンサ48が備えられて

7によって揺動し得るように構成され、インキフィルム49を交換するために、この熱転写プリンタ45を支持動57を支点として特計方向に2点 類線位置まで回転させると、絵紙通過が所頭クラムシェル状に開放される。なお、第2のサーマルヘッド46 世前記サーマルヘッド7と同様に前記 CCD31に接続されている。

いる。なお、この熱症写ブリンタ 4 5 ではインキフィルム 4 9 および伝写紙は右側から左方に移送される。

前記第2のサーマルヘッド46の右方には過出 リール50か、また左方にはを取りール51が姿 着されており、インキフィルム49は、超出リール50から第2のサーマルヘッド46の下部を経 由してを取りール51~と掛選されている。

第2のサーマルヘッド 4 6 の下辺側には、前記 始排進用ローラ3 6 に上部から圧接される非紙ローラ5 2 が値えられており、上流側には前述と関 標のレジストコーラ対5 3 、5 4 が配慮され、当 該レジストローラ対5 3 、5 4 の上流側に用紙給 送のセクタローラ5 5 が設けられている。

なお、セクタローラ 5 5 の上渡側には、例記を写紙の給送台 5 6 が、支持戦 5 7 によって援助日在に築着されている。従って、当該給送台 5 6 の不使用時には、2 点旗地位取に開成しておき、使用時にこれを時計方向に関転させればよい。

また、何記熱症写プリンタ45自体も支持軸5

審西位が記み取られた後の原稿は、例記第1の 派稿俳出ローラ対40、41および第2の原稿原 出ローラ対42、43によって右方に修送され、 前記版稿作出トレイ44上に排出される。

また、製板された孔板原紙 5 は、前記従来装置 と同様に展射 3 に急遽され、印刷インキによって 印刷用紙に強忽に孔版印刷がなされる。

次に、少数技の印刷物を得るために、熱転写プリンタ 4 5 によって非礼版印刷(直接印刷)を行う場合の動作について設明する。原稿は前述の孔版印刷の場合と阿律に附近原稿款取装置30によって飲み取られ、読み取られた書画像信号は第2のサーマルヘッド46に出力される。

この原、熱任写紙は、前記給送台56から前記 セクタローラ65 およびレジストローラ対53。 54によって、前記第2のサーマルヘッド46と 第2のプラテンローラ47との間に挿入され、当 該無任写紙は、前記組出リール50から造り出さ れたインキフィルム49を介して第2のサーマル ヘッド46に圧接されるので、原窓の書画像が即

記憶短写紙に伝写印刷される。

なお、転写印刷された彼の無転写紙は、痕記論 **原承用ローラ36と選紙ローラ52によって、前** 記トップカベー38の上面の凹所39上に排出さ れ、熱狂耳後のインキフィルム49は前記急取り ール5しに巻き取られる。また、CCD31を便 用せず、ペソコンやフープロの出力をそのまま印 別できる。資速のように、原籍が左側から右方に、 また熱伝写紙は右部から左方に移動するように構 成されていると、旋攻後の試路と印刷後の差に写 低が選在することはない。また、原稿供給台とし てのトップカバー3 &の上面の凹所39のスペー スを、広く取ることができる。更に1個の給排理 用ローラ36のみで、原稿と总転写紙の参送がで きる。面配熱転写紙としては、特殊な変面処理が なされた用紙の他、通常の普通紙やオーバーへっ ドプロジェタタ用の透明なフィルムを使用するこ とができる。

また、図示はしないが、3種類の印刷モードを 選択し得る選択スイッチが顔えられており、この 選択スイッチを操作することにより、通常の孔反 印刷のみを行う孔蔵印刷モード、熱転写印刷のみ を行う禁転写印刷モードおよび孔版印刷と熱伝写 印刷を同時に行うマルチ印刷モードのいずれかを 選択し得るように構成されている。

数数本体1には印刷妆数を設定するための、周知の印刷妆数数定手段が構えられており、この印刷妆数数定手段によって設定された印刷妆数が、10以下の新定道(たとえば5枚)未満である場合には、自動的に無低事の報子ードが選択されるように構成されていてもよい。

更に、前記原務認取益還30や無転写プリンタ45は、必ずしも装置本体1に一体的に益者されている必要はなく、原務誘取装置30や無転写プリンタ45が装置本体1とは別体で独立して設けられ、必要に応じて原稿表取装置30や無転写プリンタ45を選択的に採用することもできる。

特に、書画風質程を導らベソコンやワープロ、

ファクシミリ等の外部人力手型によって入力する 場合には、原稿終取装置30は不用であるので、 かかる場合、最初から原稿終取装置30を取り外 した状態で使用すればコストが安備となる。

なお、非礼版印刷手段(直接印刷手段)としては、熱転写プリンタの他にサーマルプリンタ、レーザプリンタ、LED(発光ダイオード)プリンタ、液晶プリンタ、インクジェットプリンタ等の各種のプリンタを採用することができる。

次に、本党明の第2の実施労につき、第2図、 、 33図に使い説明する。

なお、本実施例において前記第1の実施例と同一部分には図面に関一の符号を付し、評価な説明 に省略する。

この第2の実施例が前記第1の実施例と基本的に異なる点は、原稿読取装置30のみが装置本体1の右上方に固定されており、熱紙写プリンタ45はプレッシャローラ22の下部に耐えられていることである。

この多2の実施別においては、原格使取装置3

0の原稿報置台59は変更本体上の上海部の右側に突出形成されており、原稿はこの原稿報置台59上から左方に供給されて、その遊画像がCCD31によって読み取られる。 読み取られた 客画像 信号は第1の実施例と回縁に増幅されて、製版用のサーマルヘッド 7 若しくは無任 まプリンタ 4 5 用の第2のサーマルヘッド 4 6 に供給される。そして訊取後の原稿は、トップカバー38の上面の凹所 39上に提出超置される。

この第2の英雄例では、整転写アリンタ45は 薀重本体1の下端部に個えられているので、第1 の実施例における静井銀用ローラ35は最えられ ておらず、第1の原稿供給ローラ60 および相互 に主接される第2の原稿供給ローラ対61、62 が陥えられ、級取所の原稿はこれらのローラ60、 61、82によって、CCD31の下部に始送される。

一方、粉紙台17の下流便上方にある用紙が送 ローラ19の下流側(左方)には、下部のレジストローラ21の支持数63に拡動自在に装着され

一方、廚記ソレノイド58が動作すると、頭記

ガイド駆動レベーな?が若干反時計方向に回転し、

それに伴って第2特紙ガイド65および第1路板

ガイド 5 4 も若干反降計方向に回任して上方に位

置する(2点低線位置)。この状態で印刷用低が

用低給送ローラ19によって給送されてくると、

当毎旬顧用低はその趣路を下方にとり、前型印刷

用紙は初記第2輪紙ガイド85と固定ガイド65

との肌を移送される。そして耐起フェトセンサ4

8のタイミングに従い、給紅ローラ対53、54

によって、承2のサーマルヘッド46と第2のア

ラテンローラ 4 7 との間に押入され、前述の事!

の実施例の場合と関様に、非孔旋印刷(直接印刷)

た第1 始紙ガイド64と、当指第1 始紙ガイド64の下方で、それ目体の下透面追回にて装置本体1に因動目在に該達された第2 始紙ガイド65が 具備されている。例記第2 拾紙ガイド65の下路には、この第2 拾紙ガイド65と略平行に近在する固定ガイド66が配備されている。

前記固定ガイド66の回部には、及状のガイド 運動レバー67が活動自在に登載され、このガイ ド駆動レバー87の一幅は肉起第2輪延ガイド6 5の下面に当接するように情違されており、ガイ ド駆動レバー67の値隔にはソレノイド68が接 扱されている。

面して、前記ソレノイド68が不効作状態(非教引状態)にあるときには、前記部1拾紙ガイド64および第2拾紙ガイド85は四重によって下方位置(実領位置)にあり、この状態で印取用紙が用紙拾送ローラ19によって拾迟されてくると、前配印刷用紙は第1拾紙ガイド64の上面を通過し前記プレッシャローラ32と版別3との面に拾迟され、通常の孔版印刷が実行される。

である無伝写印刷がなされることになる。
かように、この取2の実施例では、孔版印刷をする場合も、また非孔版印刷(直接印刷)をする場合も、いずれも印刷用紙は同一の絵紙台17から映給され、周一の排紙トレイ23上に排出されることになる。
従って、この第2の実施例では、南記第1の実

施例とは異なり、孔版印刷と非孔版印刷(直接印刷)を同時に実行することはできない。 しかしながら、熱転等プリンタ 4 5 は変複本体 L の下端部に購えられているので、空間が有効に使用され、変置全体をコンパクトにまとめることが可能となる。

33 図において、設置本体しの上面の手前側の 図縁部に沿って、制御パネル69、返示パネル7 0 および操作パネル7 1 が配領されている。

類4回は、耐記第1の実施例において、原籍決 取装置30 および熱転写プリンタ 4 5 が装置本体 しから分離され、パーソナルコンピュータ 7 2 や ワードプロセッサ 7 3 が接続された状態を示して いる。なお、この図ではインターフェース(1/ F)は各種裏に個えられているが、このインター フェース(1/F)を1個で乗用させることも可 能である。

かように、パーソナルコンピュータ72やワードプロセッサ73が接続された場合、内質モード 中印刷枚数などの設定は、これらのパーソナルコ ンピュータ12やワードプロセッサ73を介して 行うことも可能となる。

()) 発明の効果

本発明では、孔版印刷手段と非孔版印刷手段(直接印刷手段)が違えられているので、少枚数の印刷を行う場合には孔版原紙を使用せずに、非孔版印刷手段によって印刷を実行すればよく、また多枚数の印刷を行う場合には孔版原紙を使用した孔版印刷手段によって印刷を実行すれば、効果良く印刷作業を実行することができる。

従って、別途、好意復写機や各種の独立したプリングは必ずしも用意する必要はなく探済的である。なお、各種のプリングとも結合することも可能であるので、その使用用途はより拡大される。

また、印刷枚数のみならず、印刷形態によって孔版印刷と非孔版印刷を使い分けることができるので、例えば近便な高補細度の書画像を印刷しようとする場合には非孔版印刷手段を使用し、それほと独宏でない書画像を印刷する場合には孔版印刷手段を使用することができる。

特閱平2-190378(8)

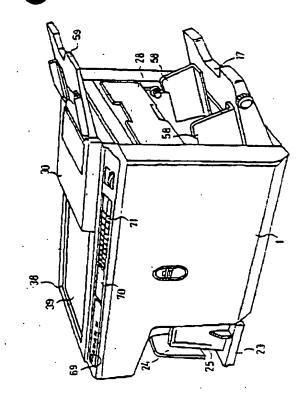
従って、印刷物の機関によって印刷形蔵を変化 させ得るという効果もある。

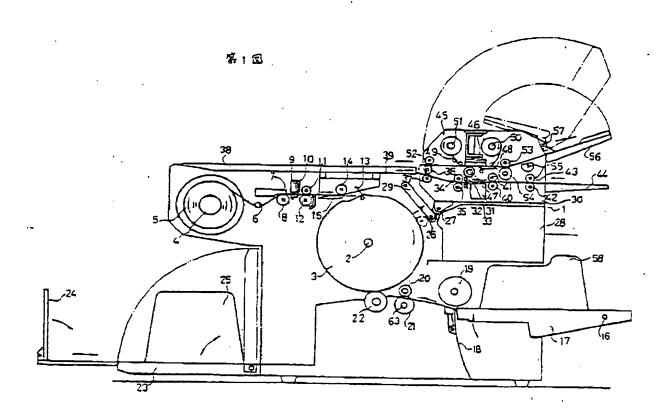
4. 図面の簡単な説明

第1回は本発明の第1の実施例の構成図、第2 関は本発明の第2の実施例の構成図、第3図は本 **発明の第2の実施側の外面斜視図、第4図は本発** 明の第1の支援側のブロック図である。

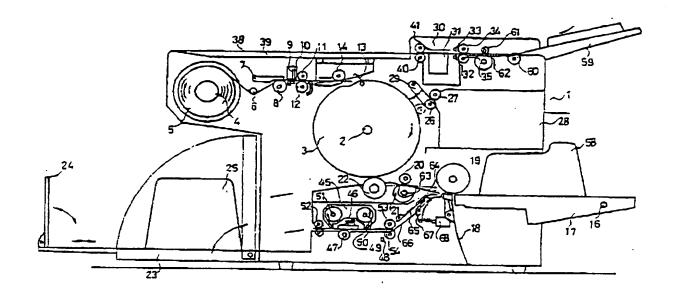
1一装置本体、3一版劃、5一孔版旗框、7一 サーマルつッド、17~蛤舐白、22~ アレッシ ャローラ、23一単紙トレイ、26、27一単板 ローラ、28一季草ポックス、30一屆諸流攻装 訳、31…CCD、38…トップカパー、44… 履稿排出トレイ、13一無転等プリンタ、16一 34.2のサーマルヘッド、49一インキフィルム、 59一座傷数置台。

セイチ工選択式会让

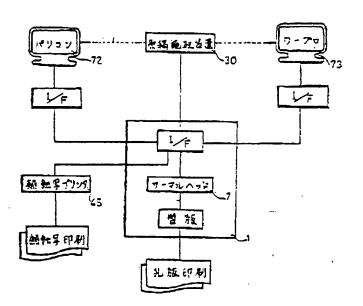




\$ 2 Ø



第4国



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADÉD TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.